

不適合情報

2018年7月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	水処理建屋空気圧縮機の点検時、後部冷却器(B)伝熱管の経年劣化による破損を確認した。当該冷却器を交換。	
2	1号機	中央制御室換気空調系空気冷却コンデンサ(B)の点検時、冷却コイル配管継手、弁及び配管取合継手から微量の試験ガスの漏えいおよび継手に腐食を確認した。当該部を修理。	
3	3号機	火災監視システム監視カメラの一部に接続不良警報の発生を確認した。当該事象の原因調査し、点検・修理。	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)排ガス温度検出器の点検時、絶縁抵抗不良を確認した。当該検出器を予備へ切替え。	
5	6号機	放射性廃棄物処理建屋地下3階高電導度廃液系収集ポンプ室(高線量区域)境界扉のオートロック機能の動作不良により未施錠であることを確認した。当該扉の閉操作により施錠済み。	